

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

2月号

No.966
平成31年[2019]



県政最前線

和歌山で暮らし、 未来へつなぐ。

地域の活性化に取り組む大崎生活圏の皆さん(海南市)

わかやま

和歌山で暮らし、

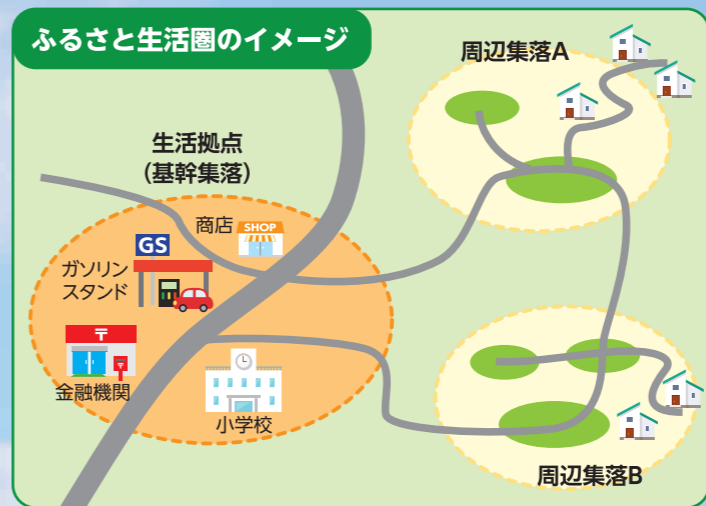
みらい

未来へつなぐ。

豊かな自然や温暖な気候に恵まれた和歌山県には、都市部にはない暮らしやすさがあります。しかし、この15年間で1割を超える人口が減少し、高齢化も進んでいます。

特に、人口減少や高齢化が深刻な地域では、医療・交通・買い物などの生活を支える機能の維持が困難になり、地域社会の担い手が不足するなど、地域の活力の低下が懸念されています。

そのため、県では、「ふるさと生活圏」を単位とした魅力ある地域づくりをめざす住民の主体的な活動を支援するとともに、新たな担い手呼び込む移住施策の推進や大学・企業と連携した活動を支援することで、地域の活力を取り戻し、和歌山を元気にします。



ふるさと生活圏とは

過疎地域などにおいて、日常的な生活サービスを受けることのできる基幹集落とその周辺で一体性を保つ集落からなる単位をいいます。

地域の力を高める

ちいさ

ちから

たか

地域のさまざまな課題を解決していくには、住民が主体となって話し合い、自ら取り組んでいくことが重要です。

また、地域おこし協力隊などと協力して取り組むことで、よりよい地域づくりが可能となります。

地域の活動を支援

県では、「過疎集落支援総合対策」として、「ふるさと生活圏」で抱える課題を、住民が話し合うための場として「寄合会」を設け、その話し合いの中で決まった住民主体の活動を支援しています。

これまで35の生活圏(20市町村)で取り組まれ、現在3生活圏で、本格的な活動に向けた話し合いが行われています。

自治会・各種団体などで、地域の活性化に取り組んでみたいと考えている場合は、市町村または県振興局企画産業課へご相談ください。

※過疎集落支援総合対策：和歌山市を除く29市町村が対象

地域おこし協力隊

地域での生活や地域社会への貢献に関心のある都市部の若者が、一定期間、地域に移住して、地場産品のPRなどの地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などに取り組んでいます。隊員ならではの新たな発想は、地域力を高める助けとなつていきます。

平成30年11月末現在、県内18市町村で55人の地域おこし協力隊が活発に活動しています。

大崎生活圏の取組(海南市)

大崎生活圏では、高齢化や生鮮食品店の閉鎖などで、地域の機能や活力が低下していました。そこで、地域住民が話し合いを重ね漁協倉庫を多機能拠点施設(名称：かざまち)に改修し、鮮魚・惣菜などの直売や特産品の加工開発、地域住民の交流拠点として再生した結果、毎週地域の内外から多くの人が訪れ賑わっています。また、地域外の人との交流や地域の情報発信にも積極的に取り組んでいます。



げんき大崎 会長 山中 誠也 さん



「かざまち」ができたことで、コミュニケーションの輪が広がりました。地域おこし協力隊が平日のカフェ運営を手伝ってくれるおかげで、最近では、近所の人との会話を楽しむためにカフェを利用する人が増えました。スタッフも活動に生きがいを感じ、新たなアイデアを出し合っている。積極的に取り組んでくれる。今後は、地域の若い人が活動に関心を持ち参加してくれるような取組や移住者の受け入れにも力を入れていきたいと考えています。

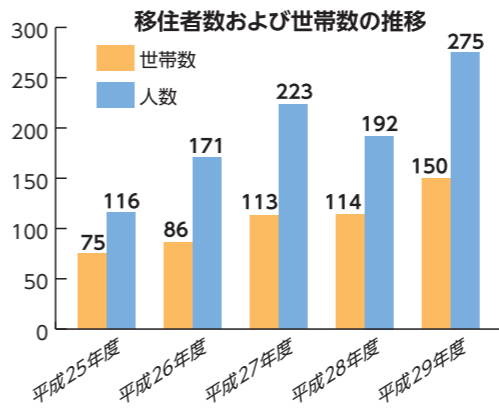
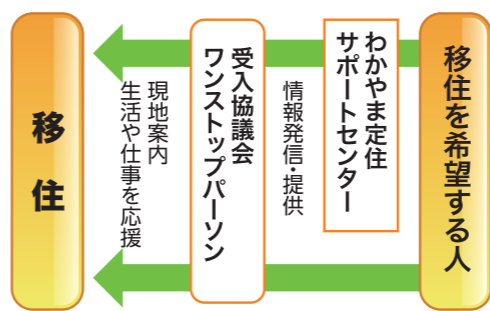


新たな力を 呼び込む

移住の推進

県では、全市町村に配置されている移住に関するあらゆる相談を一手に引き受ける担当職員「ワンストップパートナー」や、地域住民・先輩移住者などで構成される「受入協議会」と連携して、移住者の受入を進めています。

くらし・しごと・住まいの3つの側面から移住を強力にサポートすることで、県・市町村の支援を受けた移住者は増加しています。



くらしを体験

地域住民・先輩移住者との交流や空き家見学などができる現地体験ツアーを開催しています。

また、若年の移住希望者には、移住後の生活を実感してもらうため、一定期間、地域での仕事を通した生活体験ができる機会を提供しています。



地域住民との交流会



WAKAYAMA LIFE



移住相談会の様子

魅力を情報発信

東京、大阪、和歌山に総合相談窓口「わかやま定住サポートセンター」を設置し、さまざまな情報をワンストップで提供しています。

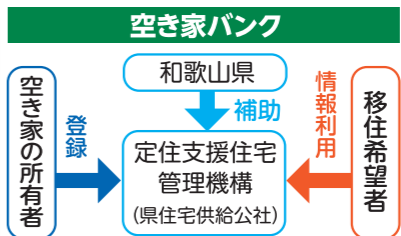
また、定期的に相談会・セミナーを開催するとともに、ウェブサイト「WAKAYAMA LIFE」で最新の情報を発信しています。

住まいの支援

市町村や県宅地建物取引業協会と連携して、移住者受入のために「空き家」の活用を進めています。

家は人が住まないとすぐに老朽化します。賃貸や売却が可能な空き家をお持ちの方は、ぜひ県の「空き家バンク」に登録してください。

空き家の活用の際には、条件はありますが、次の補助制度を利用できます。



WAKAYAMA LIFE 住まい

空き家改修補助金

対象 移住者または空き家所有者が行った空き家の改修工事

条件 市町村および受入協議会の支援を受けた移住であることなど

補助額 最大80万円(改修工事費の3分の2)

空き家のお片づけ補助金

対象 空き家所有者が行った賃貸・売買契約成立後の家財撤去作業

条件 所有物件を「和歌山県空き家バンク」に登録していることなど

補助額 最大10万円

※詳しくは、県庁移住定住推進課にお問い合わせください。

しごとを応援

起業や農業など新しいことを始める人に対して、その初期費用を助成し、安心して働ける環境づくりを支援しています。

また、都道府県として初めて、地域の商店などで後継者を求める事業主と意欲ある移住者のマッチング(継業支援)を行い、地域の活性化を図る取組も実施しています。

後継者が見つからず事業の継続をお悩みの方など、ご相談・登録をお待ちしています。

移住者起業補助金

地域資源を活用して起業する方に**最大100万円**を補助

移住者農林水産就業補助金

農林水産業に就業する方に**最大50万円**を補助(一定規模などの条件あり)

移住者継業補助金

事業を引き継いで活性化を図る方に**最大100万円**を補助

※詳しくは、県庁移住定住推進課にお問い合わせください。

継業のマッチング

登録 登録

事業主 ← 和歌山県 → 移住者

マッチング

事業の引継ぎ+再活性化

意欲ある

後継者を探す

後継者を探す

継業支援機関

商工会、事業引継ぎ支援センター等

専門的支援

大学・企業との交流

県では、地域に新たな活力を生み出すため、県外の大学生や企業との交流を通して交流人口の拡大を推進しています。

大学のふるさと

大学と地域が連携し、学生教育や研究活動を行うことで、地域課題の解消につながる取組です。

これまでに、7大学が8地域で、伝統行事の再興や地元の子供たちへの学習支援などを行っています。



学生による学習支援の様子

企業のふるさと

農作業や伝統行事への参加、地域農産物の買い支えなど、幅広い活動を通して、企業が「ふるさと生活圏」を応援する取組です。

今年度、新たに山崎製パン(株)(3工場)が加わり、現在4企業がこの取組に参加しています。



企業による応援活動の様子

地域での生活を守るために

人口減少が進む中、住民の生活を守るためには、各生活拠点をつなぐ持続可能な交通ネットワークの整備も重要な課題となります。

県では、平成30年10月に地域公共交通研究会を開催し、各地域の住民や行政担当者などが集まり、バスなどの移動手段をどう確保していくか、そのためにどう利用促進を図っていくかなどについて話し合いを行いました。

今後も、住民も交えて地域の実情に応じた公共交通のあり方を考える機会を設け、課題解決に取り組んでいきます。

問 県庁総合交通政策課
☎073-441-2353



映像ディレクター
中島 英介さん(東京都から田辺市龍神村へ移住)

東京の番組制作会社のディレクターとして龍神村を訪れた際、他の地域にはない、人の魅力に惹かれ移住を決意しました。移住にあたっては、あらゆる相談のつくれるワンストップパートナーの存在や起業補助金はすごく助かりました。

和歌山県は、世界つながろうというエネルギーがあり、映像制作に携わる者としては、わかやまの魅力発信のためにすべきことがたくさんあって、夢中で行っています。

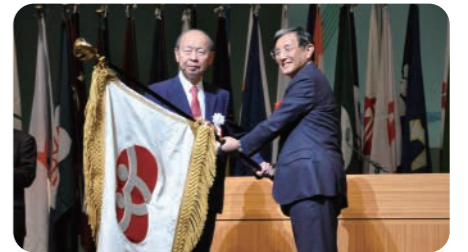
家族との時間を大切にしながら、仕事や地域の人と一緒に地域の活性化に取り組める今がとても充実しています。



いよいよ「ねんりんピック紀の国わかやま2019」開催!

第32回全国健康福祉祭和歌山大会
ねんりんピック 紀の国わかやま2019
 あふれる情熱 はじける笑顔
 2019年11月9日(土)~12日(火)

ねんりんピック紀の国わかやま2019
 実行委員会事務局 ☎073-441-2570



「あふれる情熱 はじける笑顔」
 ねんりんピック紀の国わかやま
 2019開催!!

いよいよ今年11月、「ねんりんピック紀の国わかやま2019」を開催します。当大会ではサッカーや将棋、大会史上初の種目となる合気道など21市町で27種目を実施します。他にも誰もが楽しめるさまざまなイベントを開催します。全国から1万人以上の選手の方々が来県されるので、大会テーマである「あふれる情熱 はじける笑顔」で、来県される方々を笑顔でお迎えし、みんなで大会を盛り上げましょう。

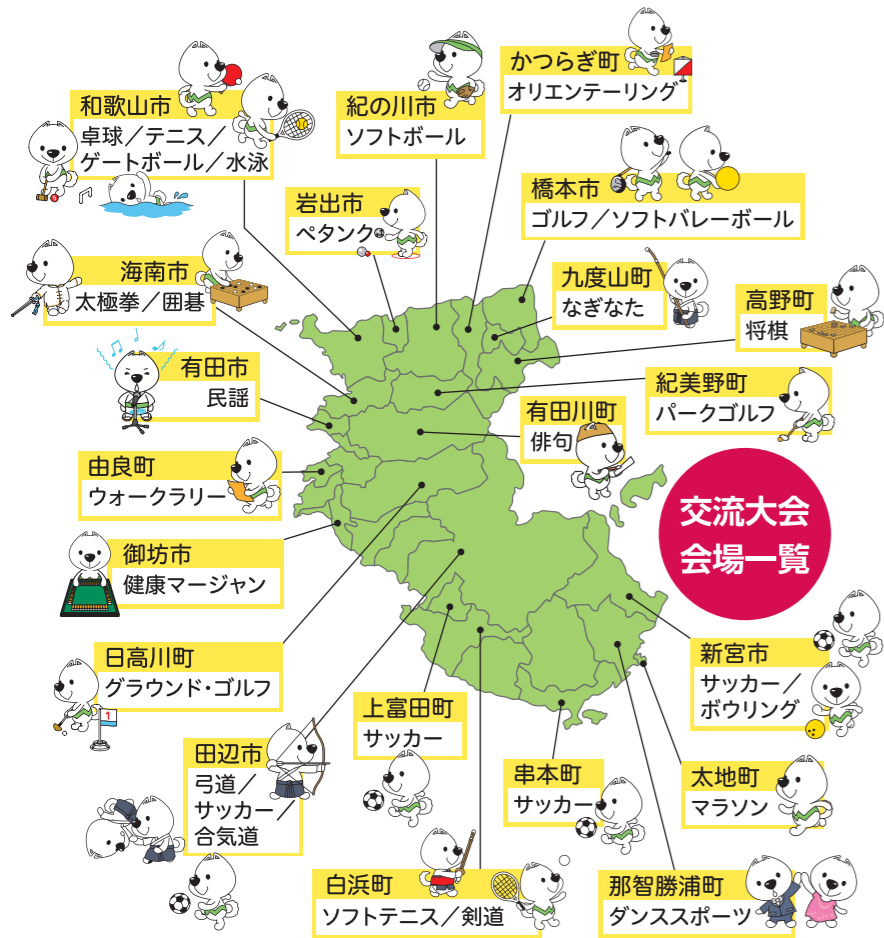


「ねんりんピック富山2018」開会式

ねんりんピック (全国健康福祉祭)とは

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は、60歳以上の方々を中心とした健康と福祉の祭典です。ねんりんピックでは、スポーツや文化種目の交流大会が行われるほか、健康や社会参加などをテーマにしたさまざまなイベントを実施します。

第1回大会は兵庫県で行われ、和歌山大会で32回目の開催となり、和歌山県で開催するのは初となります。



ねんりんピック参加経験者インタビュー

竹内雅昭氏 種目: 剣道



今年のねんりんピックは地元和歌山での開催ということで、とても楽しみにしています。ねんりんピックに参加することは、我々高齢者にとっても大きな意味を持ち、日々のモチベーション向上にもつながります。昨年開催された富山大会では、他県の選手や地元の方と交流を深めることができ、そして、当地グルメなどが販売される物販ブースが大変盛り上がり、富山大会で感じた盛り上がりや和歌山大会でも感じていただけるよう、ねんりんピック紀の国わかやま2019を盛り上げていきたいと思っています。



イベント紹介

交流大会のほかに、ふれあい広場(きいちゃん広場)として、和歌山県の特産品や観光地に触れ交流を深める事ができるコーナーやステージを実施するほか、県民文化会館や近代美術館などでは、全国の高齢者のハイレベルな美術品が展示される「ねんりんピック美術展」などを開催します。また、和歌山ビッグホエールでは、世代間交流をテーマとしたファッションショー、誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの体験コーナー、健康福祉機器の展示などたくさんのイベントを開催します。詳しい開催情報はねんりんピック紀の国わかやま2019公式ウェブサイトをご覧ください。ぜひとも皆さんイベント会場に来ていただいて、ねんりんピックを楽しんでください!



ねんりん 和歌山



紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

親子キャンプ入門

キャンプについて学び、活動を通じて参加者同士の親睦を深める
時:3月9日(土)~10日(日)1泊2日
対・定:親子10組40人 [先着順](#)
費:1人4,000円
申:2月23日まで

白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

白崎ヨガ教室

時:3月3日(日)13:00~15:00
対:高校生以上
定:15人 [先着順](#)
費:1,200円
申:2月17日まで



潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

おもしろらんど「春祭り」

地域住民の方と春祭りを開催。クラフト教室やフリーマーケットなど
時:2月24日(日)10:00~16:00

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。詳しくは各施設へ [〇〇青少年の家](#)

和歌山大学 南紀熊野サテライト受講生

①大学院科目等履修生(3科目)
②学部開放授業受講生(2科目)
※科目など詳しくは要問合せ
時:①②4~9月(金曜・土曜に開講)
場:①情報交流センター Big・U(田辺市)
②情報交流センター Big・U、新宮信用金庫5階(新宮市)
対:①大卒または同等以上の学力があると認められる方②18歳以上の方
定:①各10人 [選考](#) ②各30人 [先着順](#)
費:①5,000円(検定料)、10,000円(入学金)、1科目28,800円(授業料)
②7,000円(登録料)、1科目10,000円(授業料)
申:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①2月28日②3月15日までに問合先
問:①和歌山大学学務課 学務第二係 〒640-8510和歌山市栄谷930 ☎073-457-7805
②和歌山大学南紀熊野サテライト 〒646-0011田辺市新庄町3353-9 ☎0739-23-3977
[和歌山大学南紀熊野サテライト](#)

放送大学 4月入学生

心理学・福祉・経済など幅広い分野を学べる通信制大学
対:18歳以上 ※教養学部の科目履修生・選科履修生は15歳以上
申・問:電話、インターネットで3月1~17日までに放送大学和歌山学習センター ☎073-431-0360
[放送大学和歌山学習センター](#)

鍵盤男子アコースティックコンサート

時:2月15日(金)18:30~
場:県民文化会館(和歌山市)
定:324人(全席指定) [先着順](#)
費:一般4,000円、高校生以下2,800円
申・問:電話、インターネットで会場 ☎073-436-1331
※各プレイガイドでも発売
[和歌山県民文化会館](#)
※未就学児入場不可。一時保育希望者は公演8日前までに要申込(有料)

3・4月開始の職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①介護職員初任者養成科②溶接加工科③住環境計画科④電気設備技術科⑤介護訓練科(初級)(障害者対象)⑥介護初級科⑦オフィスパソコン基礎科(託児サービス有)⑧パソコン基礎科⑨介護職員初任者研修科
場:①~⑤和歌山市⑥和歌山市、田辺市⑦岩出市⑧御坊市、田辺市⑨田辺市
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
※詳しくはWEBサイトを要確認
[和歌山労働局 職業訓練](#)

4月開始の職業訓練(国家資格等習得)受講生

国家資格や国家資格の受験資格を習得
科目:①介護福祉科②保育科③応用情報科④製菓衛生科
場:①和歌山市、広川町②~④和歌山市
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
※詳しくはWEBサイトを要確認
[和歌山労働局 職業訓練](#)

第13回和歌山県民俗芸能祭

時:3月3日(日)13:30~
場:県民文化会館(和歌山市)
定:1,989人 [先着順](#)
問:会場 ☎073-436-1331
※各プレイガイドで整理券配布
[和歌山県民文化会館](#)

紀州っ子アドベンチャーフェスタ2019

ステージ、体験コーナー(無料)
時:2月11日(祝)10:00~15:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
問:県青少年育成協会 ☎073-435-5236
[和歌山県青少年育成協会](#)



体験コーナーの液体窒素の実験

県立橋本体育館教室無料体験

教室:①ベリーダンス②ヨガマルシェ③カキラ④バレエ・エクササイズ
時:①3月23日(土)14:00~15:15
②28日(木)9:45~10:45
③28日(木)11:00~12:00
④29日(金)10:30~12:00
対:①中学生以上の女性②③④18歳以上の方
定:①40人②③各30人④20人 [先着順](#)
申・問:来所、電話で県立橋本体育館(火曜休館)橋本市北馬場455 ☎0736-32-9660
[和歌山県立橋本体育館](#)
※一時保育(有料)は要予約

わかやまテレワークフェア

先輩ワーカーとの交流会
時・場:①3月7日(木)10:00~12:00 情報交流センター Big・U(田辺市)
②3月8日(金)10:00~12:00 プラザホープ(和歌山市)
対・定:育児・介護・療養中で在宅就労を希望されている方など各50人 [先着順](#)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を2月28日までに県庁労働政策課 FAX073-422-5004
☎e0606001@pref.wakayama.lg.jp
※一時保育は要予約



わかやま環境賞

地域、事業所、教育機関などで環境保全に積極的に取り組む方を表彰
対:県内を拠点とする団体・個人 [選考](#)
※自薦、他薦は不問
申・問:郵送、持参で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を3月1日までに県庁環境生活総務課、県立保健所(支所)



県名匠表彰受賞記念展

松本濱次氏(桶製作)の功績や作品を紹介
時:2月20日(水)~25日(月)9:30~17:00 ※25日は15:00まで
場:県民文化会館(和歌山市)
問:県庁文化学術課



難病の子ども家族会学習会

テーマ:医療的ケア児者の災害対策
~東日本大震災を生き抜いたこどもたち~
時:2月23日(土)13:00~15:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対:病気や障害のある子供の家族、保健・医療・福祉・教育関係者、関心のある方
定:50人 [先着順](#)
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号、一時保育の有無を2月12日までに県難病の子ども家族会事務局 ☎073-445-0520 FAX073-445-0603
※手話通訳・要約筆記は要予約

ゆうゆうおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居
時:2月10・17・24日、3月3・10日
いずれも日曜11:00~11:30
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
対:乳幼児から小学低学年程度
問:県立紀南図書館 ☎0739-22-2061
[和歌山県立紀南図書館](#)

ふおすた~サロン(保育士サロン)

保育士として再就職を検討されている方の意見交換の場
時:2月19日(火)10:00~11:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
申・問:電話で住所、氏名、電話番号を2月18日までに県福祉人材センターハートワーク ☎073-435-5211
[和歌山県福祉人材センター](#)

障害者福祉バス(4~9月)

在宅障害者の社会参加を促進するための障害者福祉バスの利用申込
対:障害者とその介護者を合わせた人数が10人以上の障害者の団体
定:22回分(予定) [抽選](#)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を2月28日までに県子ども・女性・障害者相談センター 〒641-0014和歌山市毛見1437-218 ☎073-445-5311 FAX073-446-0036
☎e0404021@pref.wakayama.lg.jp



県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)
〒640-8585 〇〇〇課あて
(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-423-3281
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	☎0735-62-0755
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場
対…対象・資格 定…定員 費…費用
申…申込・応募方法 問…問合せ
☎…Eメール
QRコード…県ウェブサイトへリンク
🔍…ウェブサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

見えない・見えにくいの方のための交流サロン

時:2月16日(土)13:30~15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対・定:見えない・見えにくい方とその家族、ボランティア 30人 [先着順](#)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号を県点字図書館 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛5階 ☎073-488-5721 FAX073-488-5731
☎wakaten@wakaten.jp
[和歌山県点字図書館](#)

平成30年度
和歌山県文化表彰
文化の向上発展に顕著な功績のある方々を表彰しました。
(50音順・敬称略)

文化賞
こばやし ねんじ
小林 稔侍
俳優
かつらぎ町出身
東京都在住



文化功労賞
さかい まさとし
酒井 政利
音楽プロデューサー
有田市出身
東京都在住



文化奨励賞
きねや たか
杵屋 多佳
長唄三味線
和歌山市出身
和歌山市在住



ほそ まさき
細 将貴
生物学者
和歌山市出身
東京都在住




なち おうぎまつ
那智の扇祭り
ほぞんかい
保存会
民俗芸能の伝承
活動拠点：那智勝浦町




さやま かずお
佐山 和夫
ノンフィクション作家
田辺市出身
田辺市在住




むかいやま せいじ
向山 精二
国際交流
海南市出身
海南市在住



しょうぼうだん はい まち まも
消防団に入って街を守ってみませんか
消防団員は地域における消防防災のリーダーとして、地域に密着し、住民の安心と安全を守るという役割を担っています。主な活動内容は、平常時は消火・防火訓練、防火啓発活動に取り組み、火災や災害の発生時には、現場に駆け付け、消火活動はもちろんのこと、捜索・救助活動や水防活動等の災害対応にも従事します。多くの団員が職業に就きながら活動を両立しており、また力を必要とする活動だけではありませんので、それぞれの能力や技術を活かした活動ができます。このような消防団活動にあなたも参加してみませんか。
問：各市町村消防団担当課、県庁危機管理・消防課 ☎073-441-2259



和歌山県優良県産品
プレミアム和歌山
『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”の視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。
酒粕フィナンシェ車坂
和歌山の銘酒「車坂」の酒粕と「うめたまご」にこだわり、試行錯誤の末に作り上げました。鼻からぬける爽やかな「車坂」の香りをお楽しみください。
有限会社 ナルセ ☎0736-62-2750
抽選で**10名**様にプレミアム和歌山推奨品「酒粕フィナンシェ車坂(5個入り)」をプレゼント!
2月20日(水)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。
※皆さんの個人情報、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。
問：県庁広報課 ☎073-441-2032
プレミアム和歌山



試験 しけん

けんりつこうとうがっこう
県立高等学校
ていじせい つうしんせいかいていにゅうがく
定時制・通信制課程入学

出願受付：定時制＝一般出願2月22・25日、本出願3月4・5日(学力検査は3月11日、面接・実技検査などは3月12日)※成人特別措置制度あり
通信制＝3月4～29日(学力検査なし、面接などを実施)
※一部の科目だけでも履修可
問：県教育庁県立学校教育課、各高校

募集校	学科
伊都中央	単位制普通科(昼間・夜間)
粉河	普通科(夜間)
きのくに青雲	単位制普通科(昼間・夜間) 情報会計科(夜間)
和歌山工業	機械電気科・建築科(夜間)
海南	普通科(夜間)
耐久	普通科(夜間)
日高	普通科(夜間)
南紀	単位制普通科(昼間・夜間)
新宮	普通科(夜間)
伊都中央	普通科
きのくに青雲	普通科
南紀	普通科

けんのうりんだいがっこう のうがくぶ
県農林大学校 農学部

学科	園芸学科	アグリビジネス学科
定員	30人	10人
修業期間	2年	
試験場所	農林大学校(かつらぎ町)	
選考試験	追加入学試験	
願書受付	2月25日～3月7日	
試験日	3月15日(金)	

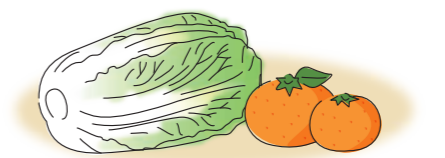
問：農学部 ☎0736-22-2203
和歌山県農林大学校

だんじょきょうどうさんかく
男女共同参画センター
からのお知らせ

- ①20周年記念 残間里江子さん講演会
時：3月3日(日)13:30～15:30
場：和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定：150人 先着順
- ②語り合い広場
「自己肯定感を育もう」
講師：小田裕子さん(臨床心理士)
時：3月1日(金)13:30～15:30
場：県男女共同参画センター(和歌山市)
定：30人 先着順
- ①②共通
申・問：郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を(一時保育希望者は①2月21日②19日までに)県男女共同参画センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
✉libre@sirius.ocn.ne.jp
※①手話通訳、要約筆記は要予約

ユーアイ しゅうのうそうだん
UIターン就農相談フェア

- 県内での新規就農や農業法人などへ就職を希望する方のための相談会
- ①和歌山市会場(先輩就農者体験発表有)
時：2月24日(日)10:00～15:00
場：和歌山ビッグ愛(和歌山市)
 - ②御坊市会場(農業体験・体験発表有)
時：3月10日(日)10:00～15:00
場：県就農支援センター(御坊市)
定：②の体験は10人 先着順
 - ①②共通
申・問：郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を②の体験希望者のみ2月28日までに県就農支援センター
〒644-0024御坊市塩屋町南塩屋724
☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489
✉e0716011@pref.wakayama.lg.jp



けんしけんじょうせいいはっぴょうかい
県試験場成果発表会

- ①水産試験場
時：2月12日(火)13:00～16:00
場：紀南文化会館(田辺市)
- ②林業試験場
時：2月14日(木)13:30～16:00
場：上富田文化会館(上富田町)
- ③農業試験場・暖地園芸センター
時：2月19日(火)13:30～16:20
場：農業試験場(紀の川市)
- ④うめ研究所
時：2月20日(水)13:30～16:00
場：紀伊田辺シティプラザ(田辺市)
- ⑤果樹試験場
時：2月21日(木)13:30～16:00
場：果樹試験場(有田川町)
※ミカンとふれあいデー同時開催 10:00～
- ⑥かき・もも研究所
時：2月22日(金)13:30～16:00
場：那賀振興局(岩出市)
- ①～⑥共通
定：各100～200人 先着順
※当日受付
問：県庁農林水産総務課研究推進室

あら しんりん とち しよゆうしや
新たに森林の土地の所有者となった方は届出が必要です

森林法の規定により、新たに森林の土地の所有者となった方は、90日以内に、取得した土地のある市町村に届出が必要です。無届の場合、過料が科される場合があります。
問：県庁林業振興課、振興局林務課、市町村

しんりん たちき ぼっさい
森林の立木を伐採するときには事前の許可等が必要です

森林法の規定により、事前に伐採届や伐採の許可申請の手続きが必要です。また、10,000㎡を超える面積の森林を開発しようとするときは、県知事の許可が必要です。無届や無許可により立木を伐採したときは罰金に処せられる場合があります。
問：県庁林業振興課、県庁森林整備課、振興局林務課、市町村

かくていしんこく じぶん さくせい
確定申告は自分で作成してお早めに！

平成30年分の所得税および復興特別所得税の確定申告の相談、申告書の受付および納付は2月18日～3月15日です。贈与税は3月15日、個人事業者の消費税・地方消費税は4月1日が期限です。確定申告にはWEBサイトが便利です。申告書や青色申告決算書などが作成でき、印刷して郵送で提出できます。ぜひご利用ください。
問：税務署、県税事務所、市町村 国税庁

じぎょうしや
事業者のみなさまへ
～税務署からのお知らせ～

2019年10月1日から、消費税が8%から10%に引き上げられると同時に、消費税の軽減税率制度が実施されます。事業者のみなさまは帳簿・請求書・レシートなどの記載を税率ごとに区分することが必要になりますのでご注意ください。詳しくは最寄りの税務署にお問い合わせください。
問：税務署 国税庁

けいさつかん かた さぎ ちゅうい
警察官を騙った詐欺に注意してください

警察官を騙って電話をかけてきた後、自宅を訪れ、隙を見てキャッシュカードを偽物とすり替えて騙し取る手口の詐欺が増加しています。不審な電話やハガキがあれば、警察相談電話「#9110」まで相談してください。県警では、和歌山県住みます芸人わんだーらんどを「特殊詐欺被害防止広報大使」に委嘱し、被害防止に向けた情報発信を行っています。
問：県警察本部生活安全企画課 ☎073-423-0110

※弁護士や労働委員会委員による相談は、事前の電話予約で先着順となっています。詳しくは、各相談窓口へお問い合わせください。



けんみんそうだん 県民相談 ☎073-441-2356
こうつうしごとそうだん 交通事故相談 ☎073-441-2359

常設相談 場所/県庁県民相談室、県庁交通事故相談所

相談 日時/要問合せ

場所/西牟婁振興局 ☎0739-26-7903 東牟婁振興局 ☎0735-21-9611

弁護士による相談 日時/要問合せ

場所/県庁県民相談室、県庁交通事故相談所、振興局、海南保健所、県水産試験場

じんけんぜんぱん どうわもんだいそうだん 人権全般・同和問題相談 ☎073-421-7830

常設相談 場所/県人権啓発センター(和歌山ビッグ愛2階)

※県庁人権局 ☎073-441-2563、振興局でも実施しています。

弁護士による相談 日時/要問合せ

場所/県人権啓発センター ☎073-435-5420

ろうどうそうだん 労働相談

常設相談 ☎073-436-0735

日時/火・水・木・金曜16:00～20:00 土・日曜10:00～16:00

※面接相談は要予約

場所/労働情報センター

(和歌山市北出島1-5-46)

労働委員会委員による月例労働相談

☎073-441-3781

日時/毎月第1・3水曜

場所/県庁労働委員会室

おはなし わかもものそうごうそうだん 若者総合相談 ☎073-428-0874 ☎0736-32-0874 ☎0739-24-0874

常設相談 場所/若者サポートステーション With You(和歌山・橋本・田辺)

With You 和歌山

ふくし 福祉サービス相談 ☎073-435-5527

常設相談 場所/県福祉サービス運営適正化委員会(和歌山ビッグ愛7階 県社会福祉協議会内)

「ジョブカフェわかやま」就職出張相談 ☎073-402-5757

相談 日時/要問合せ(毎月1～2回)

場所/ハローワーク(和歌山・海南を除く)

ジョブカフェわかやま

こ 子育てと家庭のテレフォン110番 ☎073-447-1152

常設相談 日時/毎日24時間

じょせい 女性・男性相談 ☎073-435-5246

場所/県男女共同参画センター「りいぶる」(和歌山ビッグ愛9階)

総合相談 電話など(常設、月曜休館)

専門相談 カウンセリング・法律相談(女性のみ)、男性相談

日時/要問合せ

せいぼうりょくひがいそうだん 性暴力被害相談 ☎073-444-0099

常設相談 日時/9:00～21:30

※緊急避妊など緊急医療は22:00まで

場所/わかやまmine(マイン)

けいさつそうだん 警察相談 ☎#9110

常設相談 日時/毎日24時間

ダイヤル回線の場合 ☎073-432-0110

いりょうあんぜんそうだん 医療安全相談 ☎073-441-2611

常設相談 場所/県庁医務課

日時/平日9:00～12:00、13:00～16:00

※県立保健所総務健康安全課(申本支所は保健環境課)でも実施しています。

弁護士による相談 日時/要問合せ

場所/県庁医務課

しょうひせいかつそうだん 消費生活相談

常設相談 場所/県消費生活センター ☎073-433-1551(和歌山ビッグ愛8階)

※土日は電話のみ10:00～16:00

場所/県消費生活センター紀南支所 ☎0739-24-0999(西牟婁振興局内)

がいこくじんそうだん 外国人相談 ☎073-435-5241

常設相談 日時/【英語】【中国語】

月～日曜(水曜除く)10:00～17:00

【フィリピン語】月・木・土曜10:00～16:00

※各言語要予約

場所/県国際交流センター

(和歌山ビッグ愛8階)

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料

展 は展示

赤字施設 は入場無料

※県動物愛護センターは15面に掲載

イ はイベント

けんりつ きんだいびじゅつかん 県立近代美術館 ☎073-436-8690 FAX073-436-1337 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
※～4月26日まで、空調工事のため休館します。

けんりつ ほくぶつかん 県立博物館 ☎073-436-8670 FAX073-436-6643 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14 9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 企画展「徳川治宝が生きた時代」～3月3日(日)

けんりつ きい ふどき おか 県立紀伊風土記の丘 ☎073-471-6123 FAX073-471-6120 〒640-8301和歌山市岩橋1411 9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

おしえて!! ヤマゲン先生 ⑤万葉歌と古代草木花ガイド 2月16日(土)10:00～12:00 対・定:小学生以上 30人(先着順)

館長講座 ④須恵器の話あれこれ 3月2日(土)13:30～15:00 対・定:小学生以上 30人(先着順)

モノづくり体験(ハニワ) 3月2日までの各土曜日13:30～ 対・定:小学生以上 各回30人(先着順)

展 冬期企画展「岩橋型横穴式石室のはじまり」～3月3日(日)

古墳ガイドツアー② 3月9日(土) 13:30～15:30 対:小学生以上 定:30人(先着順)



古墳ガイドツアーの様子

けんりつ しぜん ほくぶつかん 県立自然博物館 ☎073-483-1777 FAX073-483-2721 〒642-0001海南市船尾370-1 9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

熊野古道の植物観察 3月3日(日)10:00～15:00 場:本宮地区(田辺市) 対:小学5年生以上(小学生は保護者同伴) 定・申:30人(抽選) 2月17日まで

恐竜をさがせ!! 3月10日(日)13:00～16:00 場:山本地区(広川町) 対:小学生以上(小学生は保護者同伴) 定・申:80人(抽選) 2月24日まで

巨大アンモナイトをさがせ!! 3月24日(日)13:00～16:00 場:栖原地区(湯浅町) 対:小学生以上(小学生は保護者同伴) 定・申:80人(抽選) 3月10日まで

かたおなみ こうえんまんようかん 片男波公園万葉館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554 〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700 9:00～17:00(入館は16:30まで)

古典学習セミナー「源氏物語を楽しむ(全3回)」 ①2月24日②3月10日③24日 いずれも日曜14:00～15:30

対:小学生以上(小学生は保護者同伴) 定:各20人(先着順) 費・申:各200円 事前申込

けんりつ としょかん 県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501 〒641-0051和歌山市西高松1-7-38 閲覧室 平日9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

ボランティアによる「おはなし会」 2月16・23日、3月9日いずれも土曜14:00～、3月2日(土)11:00～ 対・定:乳幼児・小学生とその保護者 40人(先着順)

季節のおはなし会 2月20日(水)10:30～、11:00～ 対・定:乳幼児とその保護者 40人(先着順)

エントランスコンサート 3月1日(金)12:00～12:30 定:100人程度(先着順)

けんしよくぶつこうえんりょっか 県植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570 〒649-6211岩出市東坂本672 9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

2月の花ごよみ 梅、ツバキ、葉ボタン、ビオラ、洋ラン、シクラメン

展 早春の洋ラン展 2月9日(土)～11日(祝)

洋ランの育て方教室 2月10日(日)9:30～12:00 定:36人(先着順) 費・申:300円 事前申込

2月の寄せ植え教室 2月10日(日) 10:30～12:00 定:40人(先着順) 費・申:1,800円 事前申込

展 古典植物と山野草展 3月9日(土)～10日(日)

セッコク・富貴ラン 植替え教室 3月9日(土)～10日(日)



おでかけしよう♪

県立の楽しい施設を訪ねて、わかやまの自然や歴史文化を知ろう！

「人と動物が共生する潤いのある社会づくり」をテーマに、人も動物も同じ命ある仲間であることを学べる動物愛護教室や犬・猫とのふれあいなどを行っています。館内には、動物のことを学習できる図書コーナーや展示室があり、緑豊かな公園には、動物舎やいろいろな動物の気持ちになって遊ぶことのできる遊具などがあります。

犬・猫の殺処分数を減らすため、譲渡を行っています。離乳前の犬猫を譲渡可能になるまで育てるミルクボランティアや新しい飼い主を探す譲渡ボランティアの協力もあって、譲渡数が飛躍的に増えています。犬猫を飼いたい方は、ぜひ一度訪れてください。



動物とのふれあいは、日時が決まっているのでWEBサイトなどで確認してね！



動物のことを正しく知ることでふれあうことがもっと楽しくなるワン！

今回は、動物とのふれあいを通して共に生きることを学べる

けんどうぶつあいご 県動物愛護センター



今月の催し

1 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会

①2月6日(水)・10日(日)・24日(日)、3月2日(土)・10日(日)・24日(日) いずれも11:00～

②2月18日(月)③2月28日(木) いずれも11:00～

場:①県動物愛護センター②新宮保健所串本支所(串本町)③湯浅保健所

※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防注射代2,640円が必要です。 ※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

お問い合わせは

県動物愛護センター

☎ 073-489-6500 FAX073-489-6504

〒640-1251 紀美野町国木原372

10:00～17:00

休館/火曜



ワンコラム

「新しい飼い主さがし掲示板」

やむを得ない理由で飼えなくなった動物や、保護した動物の新しい飼い主を見つける機会を増やすために、Facebookを活用したマッチングサイトを開設しています。新しく飼い主を探したい方、飼い主になることを希望する方はぜひご利用ください。



不幸な猫をなくすプロジェクト

人と猫が共生できる社会へ

県では、平成28年度から、野良猫による生活環境への被害を減らし、殺処分される不幸な猫をなくすために、「不幸な猫をなくすプロジェクト」に取り組んでいます。このプロジェクトでは、地域猫対策への支援や譲渡の推進、マッチングサイトの開設などを行っています。地域猫対策に取り組み地域の方々や譲渡に取り組みボランティアも増え、少しずつ成果が見え始めています。



☎ 県庁食品・生活衛生課 ☎073-441-2624

地域猫対策の進め方

①活動メンバーの役割分担やエサやりの場所・時間などの計画を作ります。保健所が計画の作成に協力します

②自治会やエサやりをする場所の近隣住民へ計画内容を説明します。猫の管理に反対の人、猫が苦手な人にもきちんと説明しましょう

③計画が生殖できない猫のみにエサやりするなどの条件を満たしていることと保健所が認めれば、左記の支援が受けられます。

- 不妊去勢手術費用の全額助成
- 認定を受けたことを示す標章・腕章の交付
- 捕獲おりの貸出

地域猫対策の進捗状況について

平成30年12月末

地域猫数	1,569匹
認定地域数	209地域(21市町)
取組者数	602名

着実に広がっています！

トイレはいつも清潔に



エサは決まった場所に



地域猫対策セミナー

時:①3月9日(土)②3月10日(日)

いずれも13:30～16:00

場:①和歌山市保健所②西牟婁振興局(田辺市)

対:野良猫で困っている方や自治会関係者など取り組みに興味のある方

定:各70人 先着順

問:県庁食品・生活衛生課



人権連載

こころの気づき

ご存じですか?

地域の身近な相談相手

「民生委員・児童委員」

☎ 県庁福祉保健総務課 ☎073-441-2472

子育てや介護など日常生活に関する不安や悩み、ご近所で気になることはありませんか。そんな時、地域住民の身近な相談相手として、適切な支援やサービスを受けるために行政や専門機関とのパイプ役を務めるのが民生委員・児童委員です。民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、住民からの相談に応じ、その課題を解決できるように必要な援助を行うなど幅広い活動をしています。また、児童委員も兼ねているので、子供の見守りや子育てに関する相談や支援もしています。なお、一部の児童委員は、児童福祉を専門に担当する「主任児童委員」として活動をしています。民生委員・児童委員には守秘義務があり、相談した方の秘密は守られますので、ご自分や、ご近所のことでも何か困ったことがあれば、安心して相談してください。

広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30
 2月 3日 挑戦! 和歌山の歴史クイズ
 2月10日 知事と語る
 2月17日 学校給食に県産食材を!
 2月24日 知事と語る

県民チャンネル
 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド
 毎月最終金曜 19:30~19:59

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
 ※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40~16:00
 放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

第18回 和歌山県 市町村対抗ジュニア駅伝競走大会
 交通規制のお知らせ

2月17日(日)
 11:00~

紀三井寺公園スタート

当日10:45頃~
 12:50頃まで、区
 間ごとに交通規
 制を行いますの
 でご協力をお願
 いします。

各市町村代表の小・中学生が
 和歌山市内(紀三井寺公園~
 和歌山マリーナシティ~和歌
 浦~雑賀崎~県庁)の21.1km
 (10区間)を駆け抜けます。
 ご声援よろしくお願ひします。
 問:県教育庁スポーツ課



通行禁止 通行規制 通行可能 車線規制あり

知事メッセージ

県民の皆様へ



2019年の漢字は「進」

毎年、毎日新聞からのお求めで、お正月号に載せるから、今年にふさわしい漢字を一字選んで書をしたためて下さいというのがあります。歴代知事などは、おそらく多くの方面から揮毫を求められたのでしょうか、誰々書という記念碑がいっぱいあります。私は書を習ったことがないので大いに苦手としていて、少しは断り切れなくて書きましたが、大いに負担です。もっと負担なのは、字の選定であります。あれもこれもたくさん課題に取り組みなければならない県知事としては、一つの字だけで思いを表せと言われると、大いに悩みます。悩んだ末に選んだのが「進」であります。

「進」はどんどん前へ進むという意味であり、前進、躍進、進歩、進撃、進化、進展などの熟語があります。昨年は「駆」という字を選んで、和歌山県も、インフラその他もう一度発展をするための条件、素地が整ってきたから、みんなで力を合わせて高みに駆け上がろうという意味を込めました。今年の「進」には、高みに駆け上がった後も、たゆまず前へ進み続ける努力をしよう、そうすれば県の繁栄と県民の幸せは必ず実現できるはずだとの思いが込められています。

平川祐弘さんの著作に「進歩がまだ希望であった頃」というのがあって、近代化による進歩が人々の等しく望む目標であった近代の社会が、その後の時代のそれへの懐疑主義の世相との対比で述べられています。私は明治維新151年目の本年、和歌山にとって、進歩は、そしてそのための努力は、未だに希望そのものであると信じます。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから

環境に優しい植物油インクと古紙パルプ配合率80%再生紙を使用しています。R80

